

# volcheck

音響発光式 検電器

低压用 50/60Hz 共用 AC50~600V (交流専用)

電気作業のプロにお届けする  
極めつけの高機能検電器です。

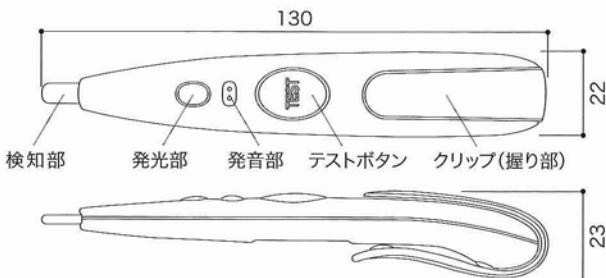
- 裸・被覆で感度差の少ない先端検知部を使用
- コードの上からでも検電可能
- フィット感抜群のニューデザイン
- 電気作業のプロが使用
- 新しい集積回路を内蔵
- 色は3色から選べます
- 色によって管理区分ができます  
(部署・担当者・年度 など)



## 定格および仕様

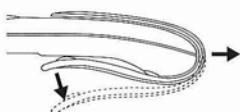
型 式	低圧交流 回路専用	HTE-610-Y イエロー HTE-610-I アイボリー HTE-610-M マリンブルー	動作開始電圧 (対地電圧)	最高感度 : AC40V以下 工場出荷時 : AC40V±10V (社内標準絶縁電線(600V-IV2mm)に 検知部を接触した状態にて)
使 用 電 圧	AC50V~600V 50/60Hz共用			
絶 縁 抵 抗	検知部と握り部間(クリップ間) : 500Vメガ使用にて100MΩ以上		動 作 表 示	発光 : 赤色断続発光8000Lxの明るさの中で確認可能 発音 : 断続音30cm離れて50dB以上
絶 縁 耐 力	同上間 : 2000V-1分間		使 用 電 池	アルカリボタン電池 LR44 (1.5V) 2個
漏 洗 電 流	同上間 : 100μA以下		電 池 寿 命	新しい電池にて : 連続動作状態 約10時間 : 放置状態 約1.5年
耐インパルス	同上間 : 8000V-正負各10回 (IEC61010-1 CATIV相当)		使 用 温 度 範 囲	0°C~+40°C
テ ス ト 機 能	テストボタンにて内部回路と電池電圧をチェック出来る		質 量	22g(電池含む)

## 外形構造



## クリップの外し方

- 右図の様にクリップの先を持ち上げ、後ろにスライドさせて外してください。この時クリップに必要以上の力を加えないように注意してください。
- クリップをはめるときは力チッと音がするまで差し込んで使用してください。



## 感度調整

- クリップを外し感度調整VRを $\odot$ ドライバーで下図の様に検電対象と同じ種類の被覆線に当てるで調整してください。
- 感度調整VRは右回り(HV側)で鈍感に、左回り(LV側)で鋭敏になります。
- 感度調整する電圧、電線の種類により異なります。検電する対象の電圧、電線は同じもので調整し、感度は少し鋭敏(LV側)にしてください。



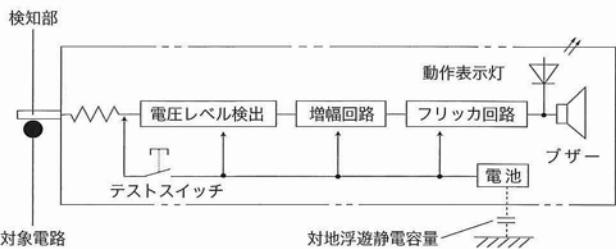
## 電池取替方法

クリップを外し右図の様に電池押出し穴からドライバー等(幅10mm以下の物)で電池を押し出してください。

十の極性を確かめて2個とも新しい電池に交換してください。極性を間違えますと動作しなくなるだけでなく電池が発熱し故障の原因になりますので注意してください。



## 内部ブロック図



## 定期自主点検

交流電圧300Vを越え600V以下である電路に用いる場合は、半年に一回程度、御使用になる対象電路の最高電圧の2倍以上、2000V以下の電圧値にて耐電圧試験を行い絶縁性能を確認してください。

## 保守・保管時の注意

- 検知部に油、ガソリン、アルコールなどを付着させないでください。劣化することがあります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
- 薬品等では拭かないでください。変形、故障の原因となります。拭くときは、やわらかい清潔な乾いた布などで拭くようにしてください。
- クリップ部に長時間厚みのある物を挟み込まないでください。変形しつかり保持できなくなります。
- 長時間使用しない時は、電池は取り外して保管してください。電池が粗悪な場合、漏液して検電器の故障の原因となります。
- 本器を廃棄される場合は、産業廃棄物として処分してください。また電池交換された場合、古い電池は新しい電池を購入した販売店の「ボタン電池回収箱」に返却してください。

リサイクルにご協力お願いします。